

学校だより



令和2年 11月 30日
横浜市立二谷小学校
校長 石川 秀子

サザンカ咲く

学校長 石川 秀子

夏日にもなろうかという季節外れの温かな日が続いた後に、冬の始まりが駆け足でやってきました。半袖からコートへわずか数日で衣替えです。寒くても暑くても、校庭や教室で元気に過ごす子どもたちの姿は、学校の活力の源となっています。

11月7日（土）には保護者の皆様のご尽力のもと、PTAふたつや秋祭り・キャンプファイヤーが開催されました。「子どもたちに楽しいひと時を」との思いが伝わってくる半日でした。感染症対策という新しいハードルが多くある中での計画、準備、運営は、ご苦勞の多いことだったと思います。ありがとうございました。小雨交じりの空も、子どもたちの楽しみのために少し雨量を控えてくれたようでした。

さて、11月は校外学習月間でもありました。感染症予防対策を取りながらの実施の様子は、子どもたちから各ご家庭に伝わっていることと思います。どの活動も雨には降られず、予定通りに活動してきました。活動内容の計画やスローガンづくり等、当日の活動だけではなく事前の活動にも取り組むことで、それぞれの仲間づくりや思い出作りにもつながったことでしょう。また、この体験が今後の学校生活への活力にもつながるよう支援していきたいと思っています。

校舎裏のサザンカが一気に開花しました。1階の廊下の窓から見える鮮やかな赤と葉の緑に、心癒される思いがします。サザンカの花言葉は「困難に打ち勝つ」だそうです。新型コロナウイルス感染症への対策が進み、予防や治療に心配がなくなるくらいに「打ち勝つ」までにはまだまだ困難が続きそうです。ですが、今できることに取り組み、少しずつでも子どもたちの達成感や充実感が高められるようにすることや、笑顔が増やせるよう取り組みを進めていくことも、「困難に打ち勝つ」ことではないかと思っています。小さなことかもしれませんが、地道な勝利を積みかさねていきたいと思っています。

12月には、各学年の学習発表を計画しています。子どもたちの教室での学習の様子をご参観いただきたいところですが、子どももご参観の保護者の皆様にも間隔を広くとっていただき、密集・密接を回避するために体育館を会場にして実施します。換気も行いますので、どうぞ寒くないような服装でご来校ください。今年度、授業参観の機会が持てていませんでしたので、多くの皆様にご参観いただきたいところですが、参観は各ご家庭1名でお願いします。体調不良の場合は、残念ですが参観をお控えください。また、感染症の流行拡大が懸念される社会情勢を鑑み、1月以降の授業参観や学習発表、保護者をご招待しての学年集会等は、今年度は全て中止といたします。12月の各学年の学習発表が今年度最初で最後の参観の場となります。無事に実施でき、保護者の皆様にご参観いただけることを心から願っています。